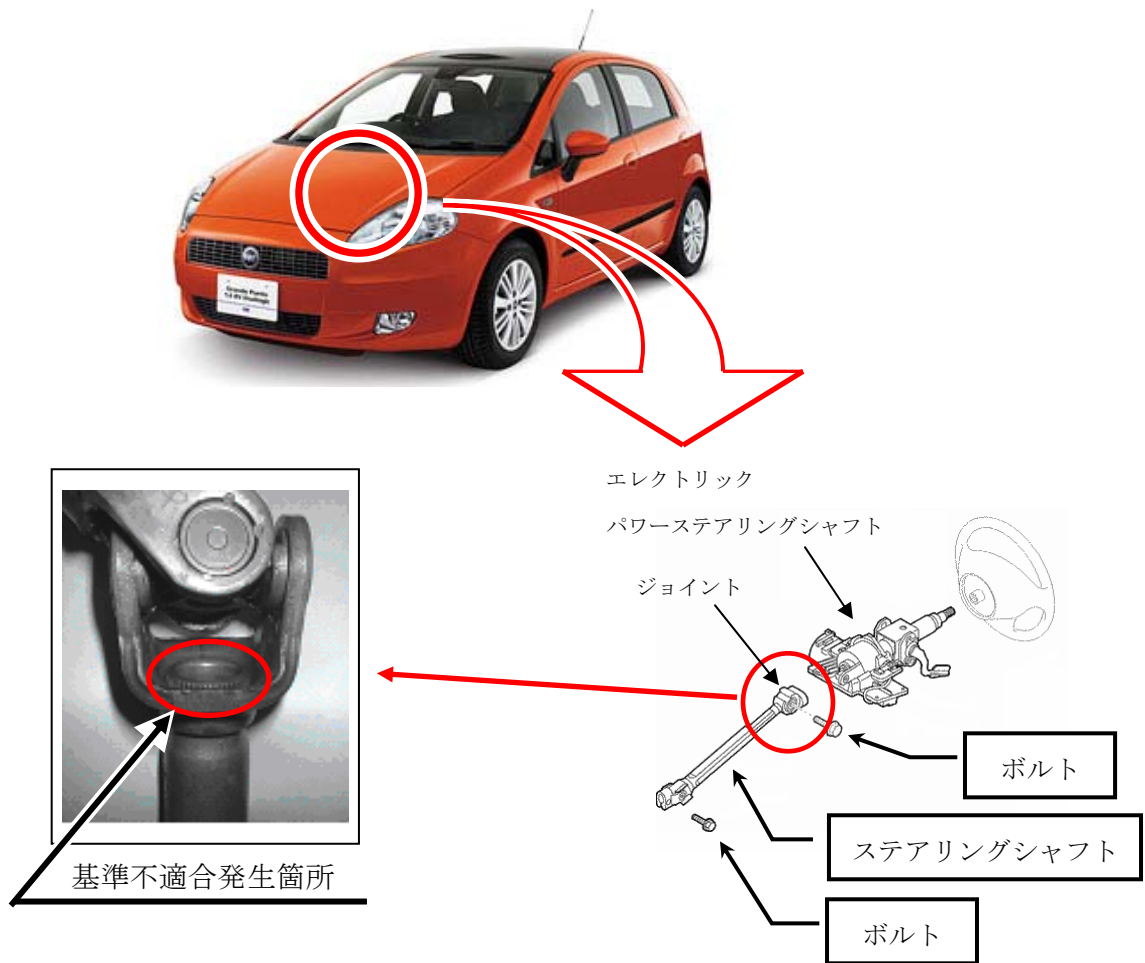


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

ステアリングシャフトとステアリングジョイントの組み付け工程が不適切なため、シャフトとジョイントの勘合部がかしめられていないものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると勘合部がゆるみ、異音が発生し、最悪の場合、シャフトが外れ、操舵不能となるおそれがある。

改善の内容：全車両、ステアリングシャフトを対策品と交換する。

注：□ は、交換部品を示す。

識別：ステアリングシャフトに白ペイントを塗布する